

【原価管理と原価低減】

企業はどんな経営環境の状況でもたくましく生き抜くためには、現状から脱却して利益を継続して上げて成長していくことが必要です。

そのためには、売上を上げる、経費を下げる、粗利を上げる、原価を下げる、このいずれかの方法しかありません。

現実的には、売上のアップや経費の削減は非常に厳しい状況です。

そこで、必然的に原価低減が最も重要な課題と云えます。

本セミナーでは、原価管理の各種手法を基本に立ち返って、

- ①原価とは ②原価の構成 ③原価計算の手順
④原価計算の種類 ⑤原価低減の手法等を学び、
製造現場に着実に実施し効果を上げることを狙いとしております。

原価計算は3種類

標準原価計算	目標をたてて原価計算をする
実際原価計算	「真実の原価」の集計をする
直接原価計算	原価と利益を分析して改善する

開催日時	2022年 7月12日(火)～13日(水) 開始 9:30～ 終了 16:30 (内休憩 11:50～12:50)
講師	中小企業診断士 長濱 浩氏
受講料	24,000円(テキスト代・昼食代・消費税込)
対象者	管理者、監督者及び原価管理・原価低減活動に関わる方
会場	(株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
申込期限	開催日の1週間前までにお申し込みください。(定員:20名)

- 1日目
カリキュラム
1. 原価とは
 2. 原価の本質
 3. 原価と利益の仕組み
 4. なぜ原価計算をするのか
 5. 財務諸表と原価
 6. 業種別原価の構成
 7. 原価からの生産性
 8. 原価計算の基本
 9. 原価計算の基本的やり方
 10. 製造別原価計算の具体的手順
 11. 実際原価計算をやってみよう

- 2日目
カリキュラム
12. 「製品原価」と「期間原価」
 13. 工程別原価計算の例
 14. 標準原価計算
 15. 原価差異分析
 16. 利益計画に役立つ直接原価計算
 17. コストダウンのテクニック
 18. 材料費の管理
 19. 設備費の管理
 20. 労務費の管理
 21. コスト意識のチェック
 22. これからの原価管理
グループディスカッション
「材料費・加工費のコストダウンを上げてください」

- 参加者の感想
- ・ 独学での学習はイメージしにくい内容も、実例を用いて説明していただき理解が深まりました。また、演習問題があったため今後の原価管理に活用できると思いました。ありがとうございました。
 - ・ 自分には少しレベルが高く難しかったが、原価についてかなり理解が深まりました。
 - ・ わかりやすい説明で広く理解できました。有意義な2日間ありがとうございました。

受講申込書

会社名・担当者名(部署)			住所・電話番号		
氏名	フリガナ	性別	年齢	所属役職	備考

問い合わせ 株式会社 久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
申込み先 TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 mail:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp